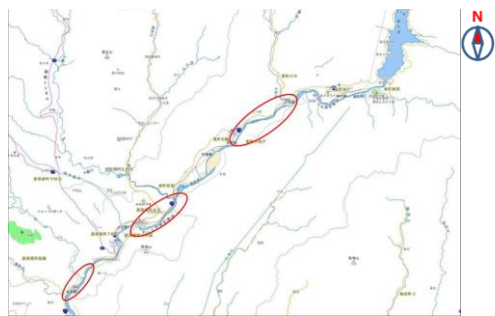


個別事例調書「ぐんまの風景を魅せるインフラ整備」(スキルアップチャレンジ)

R7年度完成	事業名:(一)渡良瀬川 河川維持補修	所属・係名	桐生土木事務所・工務第二係	区分	河川
--------	--------------------	-------	---------------	----	----

1. 事業概要

【路河川名】(一)渡良瀬川
 【事業箇所】みどり市東町 地内
 【概要】河川伐木工 A=3,075㎡
 (一)渡良瀬川は、栃木県日光市境から群馬県みどり市、桐生市を抜け栃木県足利市へ至る一級河川である。
 このうち、渡良瀬川とわたらせ渓谷鐵道が近接する地区において、鉄道事業者と協議の上伐木を実施することで、車窓からの渡良瀬川の眺望を確保する。



2. 現場の特徴【ステップ1】

- ・渡良瀬川沿いには、渓谷を縫うようにわたらせ渓谷鐵道が走っている。
- ・沿線沿いの河岸を整備することで車窓からの眺望を良好にする。

3. 事業目的【ステップ2】

- ①現場から何を見せるのか
 渓谷の四季を見せる。
 足尾銅山へと続く銅山街道跡を見せる。
- ②どこから見せるのか
 鉄道利用者から見せる。
- ③目指すべき目標像
 わたらせ渓谷鐵道からの眺望を整備し、観光列車の利用促進と周辺の主要な観光地への流入や集客の向上を図り、また訪れたい風景を整備する。

4. 配慮内容【ステップ3】<完成(整備前後の写真やコメント等)、計画済・計画中(想定される内容)>



着工前



完成

通水断面の確保を図るとともに、川沿いの良好な景観を魅せ、車窓からの渡良瀬川の眺望を確保する。